

# J R 東日本労働組合

# N A G A N O

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2019年 2月28日 No. 304  
JR東日本労働組合  
長野地方本部  
発行者：臼井幸一  
編集：情宣部

## 本部主催

# 2019春闘総決起集会開催！

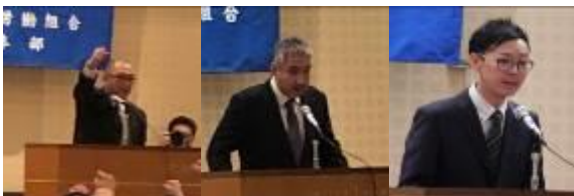
## 2019春闘



2月24日、東京のホテルラングウッドにおいて492名の組合員や他労組組合員、非組合員などのJR労働者や家族の結集により、本部主催「2019春闘総決起集会」が開催されました。結成大会を凌駕する人数とエネルギーで会場は満ちあふれていました！

佐藤委員長のあいさつで、「東日本ユニオンとして堂々と申し入れをした。2018春闘で格差バアが生まれた。バアは等しくなければならない。JR労働者の労働に見合う賃上げを目指していく。」などのあいさつがなされました。

東日本ユニオンから各労働組合へ送った春闘の連帯メッセージに対して「国鉄労働組合」「JR東日本新鉄道労働組合」「JR東労働組合」からの返信メッセージが披露されました。



決意表明では長野地本を代表して臼井委員長、本部輸送協議会の武田事務長、本部事務協議会の内山議長、他地本の各委員長、各協議会代表者から春闘に対する力強い決意表明をいただきました！

また、松本運輸区分会で取り組んだ「春闘檄色紙」、地方委員会で取り組んだ組合員の「檄布」を本部に手渡しました。他地本や他地本の支部、分会からも檄布等が取り組まれ、組合員の春闘に対する熱い想いを本部に伝えてきました！



まとめで生田書記長は「2018春闘は労働側の敗北だった。労働者側の力を集められなかった。力の結集が大きな課題である。賃金向上への私たちの声や想いを経営側に伝えられるのは労働組合だけである。全員での統一的なたたかいとして年休取得をお願いした。他労組からのメッセージをいただき、JR労働者の団結が図られた。要求を全組合員に伝え、交渉の様子を伝え、我々への結集を呼びかけよう！」などと、参加者全員に訴えかけました。

# 連帯・共闘するすべてのJR労働者と共に勝ち取ろう満額回答！勝ち取ろうJR労働者の大同団結！